

作成日 2022 年 5 月 7 日
(最終更新日 2022 年 9 月 4 日)

「情報公開文書」

課題名：後期高齢者のリンパ節郭清範囲についての現況調査と周術期リスクや予後との関連性の検討

1. 研究の対象

2015 年 1 月～2019 年 12 月に研究対象施設で胸腔鏡下食道切除手術（胸・腹・頸の手術操作を伴う）を受けられた 75 歳（手術当時）以上の方でおよそ 1800 例を対象とします。

2. 研究期間

研究実施許可日～2024 年 3 月

3. 研究目的

- ・後期高齢者に施行されている食道切除のリンパ節郭清範囲について大規模コホートをを用いて明らかにすること。
- ・後期高齢者におけるリンパ節郭清範囲と周術期合併症（縫合不全・肺炎）や周術期死亡との関連と予後に与える影響を明らかにすること。

4. 研究方法

全国の食道癌手術を行う医療施設へアンケート調査を依頼しデータ収集を行う。アンケート対象施設は食道癌全国登録への参加施設（食道外科専門医認定施設・準認定施設）とする。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢・性別・治療前採血データ・手術時間・出血量・手術成績等

6. 外部への試料・情報の提供

患者情報は、提供されたデータ等は、他の情報と照合しない限り特定の個人を識別することができない状態で代表機関である東北大学へ送られ、解析・保管されます。

7. 研究組織

食道癌全国登録への参加施設（食道外科専門医認定施設・準認定施設）のうち、研究協力施設として参加を希望された施設

・共同研究機関：

共同研究機関	研究責任者
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター	柿下 大一
新潟大学医歯学総合病院	市川 寛
千葉大学大学院 先端応用外科学	松原 久裕
順天堂大学医学部附属順天堂医院	峯 真司
長岡中央総合病院	河内 保之
和歌山県立医科大学	尾島 敏康
がん研有明病院	渡邊 雅之
大阪赤十字病院	金谷 誠一郎

・既存試料・情報等の提供のみを行う機関

食道癌全国登録への参加施設（食道外科専門医認定施設・準認定施設）

当施設は情報提供のみを実施する協力施設です。

8．利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究における企業等との利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係についての公正性を保ちます。

9．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪急性期・総合医療センター 消化器外科

〒558-8558 大阪市住吉区万代東3丁目1-56

TEL：06-6692-1201（代表）

研究責任医師：本告 正明

研究分担医師：宮崎 安弘 広田 将司 藤谷 和正

研究代表者：亀井 尚 東北大学大学院消化器外科学分野